

梅雨が明け、夏本番となってきましたが、熱中症特別警報が出るなど外で思い切り体を動かして遊ぶ事がなかなかできない日もあります。そのような時は遊戯室や保育室で遊具を設定して遊んでいます。

とても慎重な子どもたちですが、友だちが遊んでいる姿を見て「自分にもできる！」と自信になるようで友だちの様子を見ながらやってみようとしています。



ステップ平均台



こっち向きに下りれば、こわくないよ！



先生見とって！
ジャンプするよ



ボールあそび

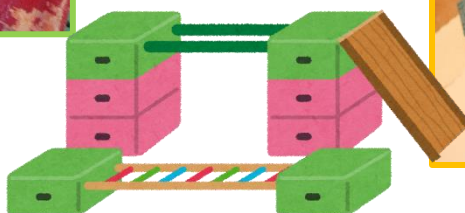


みてみて！
足にはさんだよ



ここで休憩！
先生一緒にジャンプしよう！

巧技台



【ステップ平均台】

高さ 60 センチほどあるステップ平均台の上に立ち、そこからジャンプ！！高さに慣れず怖い子は、そばで見守る保育者に「手を繋いで」と手を伸ばし、一緒にジャンプしたり、座り込みずりずりと後ろ向きに下りてきたりしています。

【ゲームボックス】

1つ40センチ四方の色とりどりのボックスを組み合わせて遊具を作ります。穴が開いているので、その面を横にくっつけるとトンネルになり、狭いトンネルを上手にくぐっています。また、縦にくっつけると高くなるので、バランスを取りながら登っています。穴が開いている面が多いため足を置く場所が狭いのですが、足を置く場所を考えながら登り下りしています。

また、穴から覗いては「ばあ！」と顔を出してかくれんぼを楽しんでいる姿も見られます。

【巧技台】

巧技台を組み合わせて凸凹を作ります。上ったり、下りたり足元に注意しながら遊んでいます。高さもバラバラなので思うように動けず「あー」「おととと・・・」などと言いバランスを保ちながら体を動かしています。下りる場所がたくさんあるので、高い所や低いところ、自分にあった場所を見つけジャンプするなどしています。

【ボールあそび】

ボールあそびも好きな子どもたち。走ってボールを追いかけ拾いあげるとまた転がして追いかけて、汗だくになりながら遊んでいます。中には保育者にボール投げてとリクエストし、高くあがったボールをキャッチしようとする姿もあります。タイミングよくキャッチ！とはいきませんが、何度か床でバウンドしたボールをキャッチするととても嬉しそうにしている、「もう一回！」と繰り返し楽しんでいます。

ゲームボックス



(ここにこうやって足を乗せて・・・)
できたよー！

